

【記入方法】

- ・通貨が1つの場合は、貿易代金貸付(貸付金債権等)保険申込書にご記入ください。
貿易代金貸付(貸付金債権等)保険申込書
別表
別添
- ・通貨が複数ある場合は、貿易代金貸付(貸付金債権等)保険申込書(複数通貨用)にご記入ください。
(複数)貿易代金貸付(貸付金債権等)保険申込書
(複数)別表
(複数)別添



別紙様式第1ー1

※セルの編集(削除、結合、追加)やシート名の変更等は行わないでください。

貿易代金貸付(貸付金債権等)保険申込書

(☐ 2年未満 ☒ 2年以上 / ☐ 個別保険 ☒ 包括保険)

該当するところを選択してください。

202x年xx月xx日

お申込日をご記入下さい。なお、保険契約締結日は、弊社が保険申込書を受理した日となります。
※申込期限: 貸付契約の締結後、原則として第1回貸出実行の前日まで

株式会社日本貿易保険 御中

貿易代金貸付(貸付金債権等)保険約款及びこれに関する規定並びに内諾の内容を承認し、次のとおり貿易代金貸付保険を申し込みます。

内諾の内容	日付	20xx年xx月xx日
	内諾番号	22 - 400001

※内諾の手続を要しなかった案件については内諾番号及び日付は記入不要です。

内諾書を取得された場合は、内諾書別記に記載されている「内諾書発行日」及び「内諾番号」をご記入下さい。

申込人 (保険利用者コード: 2xxxxxxx)

住所 東京都千代田区西神田3-8-1

氏名 株式会社 貿易銀行 代表取締役 貿易 太郎 印 (電子申請の場合は押印不要)

被保険者(保険利用者コード:) 保険金受取人(保険利用者コード:)

住所 住所

氏名 印 氏名 印

☒ 申込人に同じ (記名・押印不要)

☒ 被保険者に同じ (記名・押印不要)

・申込人: 保険利用者コード、住所、会社名、役職名、及び代表者氏名を記入して下さい。電子申請の場合は押印不要です。(被保険者、保険金受取人についても同様。)
・被保険者、保険金受取人: 申込人と同一の場合は、氏名欄下の口をチェックしてください。

・貸付の相手方、貸付金償還者、保証者: 海外商社名簿に登録されている会社名、住所、バイヤーコード、及び格付をご記入下さい。(海外商社名簿に登録されていない場合には、事前に登録をお願いします。)
保証者が本邦法人の場合は、シッパーコードを記入してください。

・貸付の相手国、償還国、保証国: 国名を選択してください。国コードは自動で表示されます。

・貸付契約締結日: 貸付契約の締結日をご記入下さい。
※JBICとの協調融資案件の場合は、貸付契約(L/A)締結日、協調融資協定調印日、協調融資決定通知日のいずれか遅い日をご記入下さい。
・契約番号: クレジットライン型案件で貸付契約に記載されている契約番号等、任意の番号を全角25文字以内でご記入下さい。契約番号がない場合、NAとご記入下さい。
・貸付時期:
原則、Availability Periodを記載してください。
始点: 最初の貸付実行日として保険証券上に現れます。保険料計算に直接影響する項目となります。
終点: 最終の貸付実行日として保険証券上に現れます。貸付実行期限の終了期日を入れて頂くか貸付最終予定日をご記入ください。

☆以下の項目について、JBICとの協調融資案件の場合は、被保険者分のみについてご記入下さい。

・貸付金額／元本: 融資する貸付元本(建值)をご記入下さい。(建中金利の元化分を含みます。)
・貸付金額／金利: 2年以上案件の場合、金利変動契約については年率20%、金利固定契約については当該利率(上限20%)を用いて算出した各償還期毎の金利額の合計をご記入下さい。
・償還方法(金利): 元本償還方法及び金利利率(約定金利)をご記入下さい。記入例の通り、金利指標の%も記載お願い致します。
・償還時期: 元本償還期間をご記入下さい。
・市中優先償還: 市中優先償還の有無をご記入下さい。
・貸付金の使途: 該当する箇所を選択し、案件概要を全角30文字以内でご記入下さい。

・貨物のHSコード又はプラントコード: 貸付契約の対象となる輸出契約等の貨物コード(HS6桁)またはプラントコードを記入してください。
※対象貨物が複数ある場合、代表の1コードのみご記入下さい。6桁を超える数字は記入しないでください。
・てん補危険及び付保率: 該当するてん補危険の口をチェックし、付保率をご記入下さい。
・換算率: 貸付契約締結日の為替レート(米ドル建保険特約付の場合は1、外貨建対応特約付の場合はTTMレート、その他の場合はTTBレート)をご記入下さい。円建融資の場合は記入不要です。
・希望オプション: 外貨建対応特約を希望される場合には「外貨建対応」をチェックしてください。外貨建対応特約以外のご希望のオプション特約をその他にご記入下さい。
例: ソプリン特約、環境特約、米ドル建保険特約、環境イノベーション保険特約、PF保険料納付特約、●●案件に対する貿易代金貸付(貸付金債権等)保険の引受に関する特約(内諾書に特約案が付帯されている場合)
・他の保険契約: プロジェクトファイナンス等で相手方等が保険を契約している場合は有をチェックし、保険契約の名称をご記入下さい。
・保険料支払方法: いずれかを選択してください。分割払の場合は第2回支払日をご記入下さい。
・重要事項説明書等確認欄: 「重要事項説明書」及び商品パンフレットの内容(2年未満案件の場合は「重要事項説明書」の内容)をご確認下さい。了承頂けることをご確認の上、口にチェックを入れて下さい。
・保険料請求先: 保険契約者または組合名をご記入下さい(次の特約書に該当する場合)。
※「貿易代金貸付保険包括保険(2年以上)の保険契約の保険料の納入に関する特約書」
・連絡先: 保険申込みのご担当者の連絡先をご記入下さい。

保険契約に関しご提供頂いた情報の再保険会社等への提供について、日本貿易保険との事前協議が必要な場合は、別添「再保険会社等への情報開示に係る事前協議依頼書」を保険申込書に添えてご提出下さい。

＜再保険会社等への情報提供について＞ ※2年未満案件は対象外
・貿易保険法第13条において、株式会社日本貿易保険(以下「日本貿易保険」)は、外国法人等を相手方として再保険を行うことを認められています。
・日本貿易保険は、保険契約に関し、内諾申請者、保険契約者、被保険者、保険金受取人及び保険金請求人からご提供いただいた情報(以下「案件情報」)を、再保険契約の締結、再保険契約に基づく通知及び再保険金の請求のために必要な範囲で、保険契約締結後に再保険会社等(再保険ブローカーを含む。以下同じ。)へ提供することがあります。
・日本貿易保険は、案件情報を再保険会社等へ提供する際は、当該再保険会社等との間で守秘義務契約を締結する等、情報の保護のために適切な措置を講じます。
・日本貿易保険から再保険会社等への案件情報の提供に關し日本貿易保険との事前協議が必要な場合は、別添「再保険会社等への情報開示に係る事前協議依頼書」を保険申込書に添えてご提出ください。

別紙様式第1-1・別表

元本償還回数	償還間隔	特定起算日	金利計算方式
6	6月	2021年1月30日	☒ TOP HEAVY 日割 (1/ 360) ☐ その他 ()

(注) 1. 償還日、償還金利は金利のみ償還の場合も記入のこと。
2. 内容変更又は訂正等の場合であって、貸付/償還スケジュールに変更・訂正がない場合は提出不要。

No	区分	元本 償還回数	貸付日/償還日	通貨	貸付元本/償還元本	償還金利
1	貸付		2020年4月10日	USD	150,000,000.00	
2	貸付		2020年7月31日	USD	9,333,333.33	
3	償還		2020年7月31日	USD		9,333,333.33
4	償還		2021年7月30日	USD		16,110,370.37
5	償還	1	2022年1月31日	USD	26,555,555.00	16,110,370.37
6	償還	2	2022年7月29日	USD	26,555,555.00	13,646,604.99
7	償還	3	2023年1月31日	USD	26,555,555.00	10,563,209.98
8	償還	4	2023年7月31日	USD	26,555,555.00	8,232,222.39
9	償還	5	2023年7月31日	USD	26,555,555.00	5,340,617.50
10	償還	6	2024年1月31日	USD	26,555,555.33	2,714,568.18
11			YYYY年MM月DD日			
12			YYYY年MM月DD日			
13			YYYY年MM月DD日			
14			YYYY年MM月DD日			
15			YYYY年MM月DD日			
16			YYYY年MM月DD日			
17			YYYY年MM月DD日			
~			YYYY年MM月DD日			
96			YYYY年MM月DD日			
97			YYYY年MM月DD日			
98			YYYY年MM月DD日			
99			YYYY年MM月DD日			
100			YYYY年MM月DD日			

・元本償還回数: 貸付元本の償還回数をご記入下さい。

・償還間隔: 貸付元本の償還間隔を月または年でご記入下さい。

・特定起算日: 貿易代金貸付保険運用規程第12条第3項に定める「起算点」の日をご記入下さい。
なお、起算点の算出において「第1回償還日」は融資契約書上で規定されている日付をご参照下さい。
JIBCの提示する起算点とは必ずしも一致しないため、下表に従いご確認下さい。

(貿易代金貸付保険運用規程第12条第3項抜粋)

3 保険料率等規定のII (2) 4 (1) 3 に規定する「起算点」の取扱いは、下表による。
ただし、下表において第1回償還日の9月前の各日又は最後の貸付実行日を起算点とする場合であって、第1条第1号に規定する起算点が当該下表の起算点以後かつ第1回償還日の前日以前の場合は第1条第1号に規定する起算点を、第1回償還日以後の場合は第1回償還日の前日をそれぞれ適用する。

・金利計算方式: 該当する金利計算方式の□をチェックし、「TOP HEAVY 日割」の場合は母数となる日数を記入し、その他の場合は、括弧内に金利計算方式をご記入下さい。

利子の元加の場合

元本返済がなく、利払いのみの場合
貸付期間中に利払いが発生するものについても記入

★貸付及び償還予定スケジュール(金額は連値)をご記入下さい。なお、途中金利の元加については「貸付」を選択し、金利のみの償還については「償還」を選択して下さい。

・区分: 貸付または償還のいずれかを選択して下さい。

・元本償還回数: 元本分の償還について各償還の回数をご記入下さい。

・貸付日/償還日: 貸付の場合は貸付予定日、償還の場合は償還予定日をご記入下さい。元本返済額がなく、利払いのみの場合も区分は償還としてご記入下さい。貸付期間中の利払いも同様にご記入下さい。
※ここでの最終貸付日は必ずしも貸付契約上の最終貸出実行期限日と同一である必要はありません。
また、貸付契約上の銀行休業日の取扱等を反映してご記入下さい。

・貸付元本/償還元本: 貸付の場合は貸付元本、償還の場合は償還元本の額をご記入下さい。

・償還金利: 金利変動契約の場合は年率20%、金利固定契約の場合は当該利率(上限20%)を用いた金利計算方式により算出した金利額をご記入下さい。

※貸付元本、償還元本、償還金利は、**貸付通貨が円建ての場合は小数点以下を切り捨て、円建て以外の場合は小数点第3位以下を切り捨て**にしてご記入下さい。

※数値・金利計算式の確認のため、担当者へ別表のExcelファイルをご送付下さい。

※原則、セルの編集(削除、結合、追加)やシート名の変更等は行わないでください。
例外的に償還回数が100回を超える場合は、NEXI担当者へ相談の上、行の追加を行って申請してください。

お申込日と同じ日付をご記入下さい。
(本依頼書は保険申込書に添付してご提出ください。)

2020年xx月xx日

再保険会社等への情報開示に係る事前協議依頼書**【ご注意】**

本様式は、再保険会社等への情報開示に関しNEXIとの事前協議が必要な場合のみご提出ください。

日本貿易保険が本件保険契約に係る案件情報を再保険会社又は再保険ブローカーに提供する場合は、保険契約者、被保険者又は保険金受取人と事前に協議いただくよう依頼します。

上記依頼の理由は以下の通りです。(いずれかに✓チェックください。)

- ☒ 他の関係者と締結している秘密保持契約等において、日本貿易保険から再保険会社又は再保険ブローカーへの案件情報の提供が制限又は禁止されているため。

☐ その他 (以下にご記入ください。)

いずれかの口にレ点をご記入下さい。

以上

「その他」を選択された場合は、()内に理由をご記入下さい。

※セルの編集(削除、結合、追加)やシート名の変更等は行わないでください。

別紙様式第1-1

貿易代金貸付(貸付金債権等)保険申込書(複数通貨用)

(☐ 2年未満 ☒ 2年以上 / ☐ 個別保険 ☒ 包括保険)

該当するところを選択してください。

2020年xx月xx日

お申込日をご記入下さい。なお、保険契約締結日は、弊社が保険申込書を受理した日となります。
※申込期限: 貸付契約の締結後、原則として第1回貸出実行の前日まで

株式会社日本貿易保険 御中

貿易代金貸付(貸付金債権等)保険約款及びこれに関する規定並びに内諾の内容を承認し、次のとおり貿易代金貸付保険を申し込みます。

内諾の内容	日付	2020年xx月xx日
	内諾番号	22 - 400001

※内諾の手続を要しなかった案件については内諾番号及び日付は記入不要です。

内諾書を取得された場合は、内諾書別記に記載されている「内諾書発行日」及び「内諾番号」をご記入下さい。

申込人 (保険利用者コード: 2xxxxxxxx)

住所 東京都千代田区西神田3-8-1

氏名 株式会社 貿易銀行
代表取締役 貿易 太郎

印 (電子申請の場合は押印不要)

被保険者(保険利用者コード:)

保険金受取人(保険利用者コード:)

住所

住所

氏名

印

氏名

印

☒ 申込人に同じ (記名・押印不要)

☒ 被保険者に同じ (記名・押印不要)

貿易代金貸付の相手方の氏名及び住所	〇〇〇 Co.Ltd. 500 × × × ST. MEXICO		格付	相手国	メキシコ		
	(ハイヤーコード: 305 - 105555 - 0)		(EF)	(国コード 305)			
	〇〇〇 Co.Ltd. 500 × × × ST. MEXICO		格付	償還国	メキシコ		
	(ハイヤーコード: 305 - 105555 - 0)		(EF)	(国コード 305)			
保証者の氏名及び住所	△△△ Holding Co.Ltd. 700 × × × ST. MEXICO		格付	保証国	メキシコ		
	(ハイヤーコード: 305 - 107777 - 0)		(EA)	(国コード 305)			
貸付契約締結日又は債券取得日	2020年xx月xx日		契約番号	CX-1			
	貸付時期		から	2020年xx月xx日 まで			
取賃 得付 ～ 金又 額は	元本	US\$120,000,000.00	貸付 の 条件	償還方法 (金利)	2021年7月30日を初回とする6回均等半年賦 (固定・変動 : 年 1.8905% 0.41550% (6ヶ月USD TermSOFR) + 1.475%)		
		US\$79,336,728.93		償還時期	2020年xx月xx日 ～ 2020年xx月xx日		
		US\$199,336,728.93		市中 優先償還	☒ 有 ☐ 無		
貸付金の使途	案件の概要	□口発電所建設プロジェクト		☒ 輸出貨物代金への貸付 ☐ 仲介貿易貨物代金への貸付 ☐ 技術提供対価への貸付			
				貨物のHSコード又はプラントコード			
				850213			
てん補危険及び付保率		☒ 非常危険 (100 %)	☒ 信用危険 (95 %)				
外貨建の場合	換算率	111.75000					
希望オプション	☒ 外貨建対応 ☐ その他 ()	☐ 無					
他の保険契約	☐ 有 (保険契約の名称)	☒ 無					
保険料支払方法	☒ 一括払 ☐ 分割払 (第2回支払日: YYYY年MM月DD日)						
重要事項説明書等確認欄 「重要事項説明書」及び商品パンフレットの内容(2年未満案件の場合は「重要事項説明書」の内容)を確認・了解した。 ☐ はい							
保険料請求先		日本〇△輸出組合					
連絡先	担当部署名:	株式会社 貿易銀行 投資営業部					
	担当者名:	銀行 花子					
	電話番号:	03-3555-1234	FAX:	03-3555-1235	E-mail: hanako.g@bank.co.jp		
備考							

＜再保険会社等への情報提供について＞ ※2年未満案件は対象外
・貿易保険法第13条において、株式会社日本貿易保険(以下「日本貿易保険」)は、外国法人等を相手方として再保険を行うことを認められています。
・日本貿易保険は、保険契約に関し、内諾申請者、保険契約者、被保険者、保険金受取人及び保険金請求人からご提供いただいた情報(以下「案件情報」)を、再保険契約の締結、再保険契約に基づく通知及び再保険金の請求のために必要な範囲で、保険契約締結後に再保険会社等(再保険ブローカーを含む。以下同じ。)へ提供することがあります。
・日本貿易保険は、案件情報を再保険会社等へ提供する際は、当該再保険会社等との間で守秘義務契約を締結する等、情報の保護のために適切な措置を講じます。
・日本貿易保険から再保険会社等への案件情報の提供に関し日本貿易保険との事前協議が必要な場合は、別添「再保険会社等への情報開示に係る事前協議依頼書」を保険申込書に添えてご提出ください。

・申込人: 保険利用者コード、住所、会社名、役職名、及び代表者氏名を記入して下さい。電子申請の場合は押印不要です。(被保険者、保険金受取人についても同様。)
・被保険者、保険金受取人: 申込人と同一の場合は、氏名欄下の口をチェックしてください。)

・貸付の相手方、貸付金償還者、保証者: 海外商社名簿に登録されている会社名、住所、バイヤーコード、及び格付をご記入下さい。(海外商社名簿に登録されていない場合には、事前に登録をお願いします。)
保証者が本邦法人の場合は、シッパースコードを記入してください。

・貸付の相手国、償還国、保証国: 国名を選択してください。国コードは自動で表示されます。

・貸付契約締結日: 貸付契約の締結日をご記入下さい。
※JBICとの協調融資案件の場合は、貸付契約(L/A)締結日、協調融資協定調印日、協調融資決定通知日のいずれか遅い日をご記入下さい。
・契約番号: クレジットライン型案件で貸付契約に記載されている契約番号等、任意の番号を全角25文字以内でご記入下さい。契約番号がない場合、NAをご記入下さい。
・貸付時期:
原則: Availability Periodを記載してください。
始点: 最初の貸付実行日として保険証券上に現れます。保険料計算に直接影響する項目となります。
終点: 最終の貸付実行日として保険証券上に現れます。貸付実行期限の終了期日を入れて頂くか貸付最終予定日をご記入ください。

★以下の項目について、JBICとの協調融資案件の場合は、被保険者分のみについてご記入下さい。

・貸付金額／元本: 融資する貸付元本(建值)をご記入下さい。(建中金利の元化分を含みます。)
・貸付金額／金利: 2年以上案件の場合、金利変動契約については年率20%、金利固定契約については当該利率(上限20%)を用いて算出した各償還期毎の金利額の合計をご記入下さい。
・償還方法(金利): 元本償還方法及び金利利率(約定金利)をご記入下さい。記入例の通り、金利指標の%も記載お願い致します。
・償還時期: 元本償還期間をご記入下さい。
・市中優先償還: 市中優先償還の有無をご記入下さい。

・貨物のHSコード又はプラントコード: 貸付契約の対象となる輸出契約等の貨物コード(HS6桁)またはプラントコードを記入してください。
※対象貨物が複数ある場合、代表の1コードのみご記入下さい。6桁を超える数字は記入しないでください。

・てん補危険及び付保率: 該当するてん補危険の口をチェックし、付保率をご記入下さい。
・換算率: 貸付契約締結日の為替レート(米ドル建保険特約付の場合は1、外貨建対応特約付の場合はTTMLレート、その他の場合はTTBレート)をご記入下さい。円建融資の場合は記入不要です。
・希望オプション: 外貨建対応特約を希望される場合には「外貨建対応」をチェックしてください。外貨建対応特約以外のご希望のオプション特約をその他にご記入下さい。
例: ソプリン特約、環境特約、米ドル建保険特約、環境イノベーション保険特約、PF保険料納付特約、●●案件に対する貿易代金貸付(貸付金債権等)保険の引受に関する特約(内諾書に特約案が付帯されている場合)
・他の保険契約: プロジェクトファイナンス等で相手方等が保険を契約している場合は有をチェックし、保険契約の名称をご記入下さい。
・保険料支払方法: いずれかを選択してください。分割払の場合は第2回支払日をご記入下さい。

重要事項説明書等確認欄: 「重要事項説明書」及び商品パンフレットの内容(2年未満案件の場合は「重要事項説明書」の内容)をご確認下さい。了承頂けることをご確認の上、口をチェックを入れて下さい。

・保険料請求先: 保険契約者または組合名をご記入下さい(次の特約書に該当する場合)。
※「貿易代金貸付保険包括保険(2年以上)の保険契約の保険料の納入に関する特約書」

保険契約に関しご提供頂いた情報の再保険会社等への提供について、日本貿易保険との事前協議が必要な場合は、別添「再保険会社等への情報開示に係る事前協議依頼書」を保険申込書に添えてご提出下さい。

別紙様式第1-1・別表

元本償還回数	償還間隔	特定起算日	金利計算方式
6	6月	2021年1月30日	☒ TOP HEAVY 日割 (1/ 360) ☐ その他

(注) 1. 償還日、償還金利は金利のみ償還の場合も記入のこと。
2. この様式に問わず、貸付日／償還日、貸付金額／償還金額等が確認できれば適宜の様式で可。
3. 内容変更又は訂正等の場合で、貸付／償還スケジュールに変更・訂正がない場合は提出不要。

No	区分	元本 償還回数	貸付日／償還日	通貨	貸付元本／償還元本	償還金利
1	貸付		2020年4月10日	USD	150,000,000.00	
2	貸付		2020年7月31日	USD	9,333,333.33	
3	償還		2020年7月31日	USD		9,333,333.33
4	償還		2021年7月30日	USD		16,110,370.37
5	償還	1	2022年1月31日	USD	26,555,555.00	16,110,370.37
6	償還	2	2022年7月29日	USD	26,555,555.00	13,646,804.99
7	償還	3	2023年1月31日	USD	26,555,555.00	10,563,209.98
8	償還	4	2023年7月31日	USD	26,555,555.00	8,232,222.39
9	償還	5	2023年7月31日	USD	26,555,555.00	5,340,617.50
10	償還	6	2024年1月31日	USD	26,555,555.33	2,714,568.18
11			YYYY年MM月DD日			
12			YYYY年MM月DD日			
13			YYYY年MM月DD日			
14			YYYY年MM月DD日			
15			YYYY年MM月DD日			
16			YYYY年MM月DD日			
~			YYYY年MM月DD日			
95			YYYY年MM月DD日			
96			YYYY年MM月DD日			
97			YYYY年MM月DD日			
98			YYYY年MM月DD日			
99			YYYY年MM月DD日			
100			YYYY年MM月DD日			

・元本償還回数: 貸付元本の償還回数をご記入下さい。

・償還間隔: 貸付元本の償還間隔を月または年でご記入下さい。

・特定起算日: 貿易代金貸付保険運用規程第12条第3項に定める「起算点」の日をご記入下さい。
なお、起算点の算出において「第1回償還日」は融資契約書上で規定されている日付をご参照下さい。
JIBOの提示する起算点とは必ずしも一致しないため、下表に従いご確認ください。

(貿易代金貸付保険運用規程第12条第3項抜粋)
3 保険料率等規定のⅡ [2] 4(1)3に規定する「起算点」の取扱いは、下表による。
ただし、下表において第1回償還日の6月前の応答日又は最後の貸付実行日を起算点とする場合であって、
第1条第1号に規定する起算点が当該下表の起算点以後かつ第1回償還日の前日以前の場合は第1条第1号に規定する起算点を、第1回償還日以後の場合は第1回償還日の前日をそれぞれ適用する。

・金利計算方式: 該当する金利計算方式の口をチェックし、「TOP HEAVY 日割」の場合は母数となる日数を記入し、その他の場合は、括弧内に金利計算方式をご記入下さい。

利子の元加の場合

元本返済がなく、利払いのみの場合
貸付期間中に利払いが発生するものについても記入

★貸付及び償還予定スケジュール(金額は適宜)をご記入下さい。なお、途中金利の元加については「貸付」を選択し、金利のみの償還については「償還」を選択下さい。

・区分: 貸付または償還のいずれかを選択して下さい。

・元本償還回数: 元本分の償還について各償還の回数をご記入下さい。

・貸付日／償還日: 貸付の場合は貸付予定日、償還の場合は償還予定日をご記入下さい。元本返済額がなく、利払いのみの場合も区分は償還としてご記入下さい。貸付期間中の利払いも同様に記入ください。
※ここでの最終貸付日は必ずしも貸付契約上の最終貸出実行期限日と同一である必要はありません。
また、貸付契約上の銀行休業日の取扱等を反映してご記入下さい。

・貸付元本／償還元本: 貸付の場合は貸付元本、償還の場合は償還元本の額をご記入下さい。

・償還金利: 金利変動契約の場合は年率20%、金利固定契約の場合は当該利率(上限20%)を用いた金利計算方式により算出した金利額をご記入下さい。

※貸付元本、償還元本、償還金利は、貸付通貨が円建の場合は小数点以下を切り捨て、円建以外の場合は小数点第3位以下を切り捨てて記入下さい。

※数値・金利計算式の確認のため、担当者へ別表のExcelファイルをご送付下さい。

※原則、セルの編集(削除、結合、追加)やシート名の変更等は行わないでください。
例外的に償還回数が100回を超える場合は、NEXI担当者へ相談の上、行の追加を行って申請してください。

別紙様式第1-1・別添

お申込日と同じ日付をご記入下さい。
(本依頼書は保険申込書に添付してご提出ください。)

2020年xx月xx日

再保険会社等への情報開示に係る事前協議依頼書
【ご注意】

本様式は、再保険会社等への情報開示に関しNEXIとの事前協議が必要な場合のみご提出ください。

日本貿易保険が本件保険契約に係る案件情報を再保険会社又は再保険ブローカーに提供する場合は、保険契約者、被保険者又は保険金受取人と事前に協議いただくよう依頼します。

上記依頼の理由は以下の通りです。(いずれかに✓チェックください。)

- ☒ 他の関係者と締結している秘密保持契約等において、日本貿易保険から再保険会社又は再保険ブローカーへの案件情報の提供が制限又は禁止されているため。

☐ その他 (以下にご記入ください。)

いずれかの口にし点をご記入下さい。

以上

「その他」を選択された場合は、()内に理由をご記入下さい。

<添付書類>

1. 貸付契約、保証契約等(調印済のもの)
2. 環境ガイドラインに規定するスクリーニングフォーム
3. 貸付契約締結日において貸付契約等により算定した利率を証する書類(変動金利対応方式の場合に限る)例: Reuters screen の"LIBOR01"ページ
4. 貸付契約締結日における為替換算率を証する書類(米ドル建保険特約を付帯しない外貨建融資の場合に限る)
5. 協調融資協定書(JBICとの協調融資案件の場合)
6. 協調融資参加依頼書、決定通知書(JBICとの協調融資案件の場合)
7. 輸出入契約申告書(JBICとの協調融資案件の場合)
8. その他参考書類
9. 最終条件確認書
10. 不正競争防止法に係る誓約書

(※内諾を取得した場合は、上記2～5は不要です。)